

第 20 回医療倫理委員会

日 時：令和元年 7 月 31 日(木) 17:00～18:05

場 所：13F 大会議室

出席者：大橋院長、弓場副院長、柳副院長、関井副院長、松本副院長、長田看護局長、
富田事務局長、坪田医務局長、雨宮健康管理センター所長、竹内薬剤部長、
重岡事務長、平田特別顧問(議題 1、2 のみ)、小野部長
藤本弁護士 (院外学識経験者)

書記：事務長／重岡

議題 1 大腸内視鏡検査前処置におけるクエン酸マグネシウム等張液とポリエチレングリ
コール高張液の有用性の比較検討

(責任医師/申請医師 平田 一郎 特別顧問・消化器内科医師)

◇医療行為等の概要

○医療行為等の対象及び実施場所

大腸内視鏡検査被検者 大阪中央病院内視鏡検査室

○医療行為等における医学倫理的配慮について

①医療行為等の対象となる個人の人権擁護

データは匿名化し個人情報守秘を配慮する。

②医療行為等の対象となる者に理解を求め同意を得る方法

本比較試験に対する同意書を作成し、これを説明した上で同意を得る。

③医療行為等によって生ずる個人への不利益並びに危険性に対する配慮

両前処置液は以前より全国的に用いられている方法であり安全性は確立された
ものである。

④予測される医学上の貢献

大腸内視鏡検査時の腸管内洗浄効果と被検者受容性がより高い方法を明らかにし、
検査の質の向上と患者の利益を計る。

◇医療倫理委員会での審査を必要とする理由

比較検討試験であるため、今後の論文発表も含め倫理委員会の審査が必要。

◆審査結果

承認（詳細は別紙「医療倫理委員会審査結果通知書」参照）

以 上